

令和8年度 都立つばさ総合高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」の指導の充実 「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 校内で漢字検定を実施 「話し合うこと」の指導に関する科内研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」についての指導方法の開発 大学等主催の小論文コンテストへの応募 「話し合うこと」をもとにしたプレゼンテーションの実施
地理歴史公民	<ul style="list-style-type: none"> 資料（史料）から読み取る力の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 表やグラフなどの数値の割合や変化から、その意味を読み取る実践 画像や文章から、そこに込められた主張・意図を読み取る実践 	<ul style="list-style-type: none"> 資料（史料）から読み取った内容を、学習している概念・思想・人物などと結び付けて深く理解し、表現する実践
数学	<ul style="list-style-type: none"> 数学的な見方 基礎・基本の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて数、式、図、表、グラフ等を活用しつつ、論理的に考えることができるよう授業等を通じて支援する 各単元において基礎・基本部分の理解度を向上させる授業展開を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会の事象などを数理的に捉え、数学的に表現・処理し、問題を解決したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	<ul style="list-style-type: none"> 事象を論理的思考を基に捉えることのできる生徒の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 論理的思考の基礎となる基本的な知識の定着を重視した授業の展開 観察・実験を行ない、体験した事象を論理的に思考し考察できる力の涵養を目的として観点を明確にした指導の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> 共通テストの水準を基礎とした大学入試過去問の取り組み 学習活動並びに自主研究活動を通して、自己の理解した内容を他者に説明ができる、発表ができる場の設定
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる運動習慣の形成 	<ul style="list-style-type: none"> 健康・体力の保持増進を目的とした運動の意義を理解させる 	<ul style="list-style-type: none"> 専門性の高い選択授業の設置
芸術	<ul style="list-style-type: none"> 「表現すること」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 全ての授業で「表現すること」についての活動及び実技テストを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 表現の意図と創造的な工夫、過程を振り返り、考察を深め、改善しようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
外国語	<ul style="list-style-type: none"> 「コミュニケーション力」・「表現力」を向上させる指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して生徒の発信力を向上させるため、各学期、全ての科目でパフォーマンステスト、スピーチ、プレゼンテーション、ライティングテストを実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 各学期末にJET、ALTと協働して外部検定試験対策を実施する 教科会において発信力の評価について協議し、研究開発を促進する
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 「実生活に活かすこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 自立へむけて多様な生き方を知り、多様な考えを理解させるため、グループ学習を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の生活の中で課題をみつけ、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
福祉	<ul style="list-style-type: none"> 福祉にかかわる歴史的背景と現状、今後の動きについて考えを深める 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉にかかわる職業人として必要とされる資質について考えを深める コミュニケーション力の向上を目標に、手話検定を実施する。ウォッチングなどの課題を通じて社会福祉に関心を深める 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者移動支援、同行援護にかかわる研修を実施 施設への点字カレンダー・点訳絵本などの作成送付など継続的に実施
情報	<ul style="list-style-type: none"> 日進月歩する情報社会について科学的に学び、活用する態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 最新の教材の研究と開発 M365の有効活用。 ワープロ検定以外の各種資格取得に向けての指導 	<ul style="list-style-type: none"> 専門教科にて、自分にとっての必要な情報の収集とそれらの活用する能力 情報を正しく発表、発信する能力、それを効果的に活用し、分かりやすく表現する pスタディに代わる教材を探す
工業	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりの観点からの実習指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 工業の基本的な考え方や実習の基礎・基本作業や安全教育を重視した教育的活動 挨拶等の立ち居振る舞い及び社会で求められる報告書等作成・提出の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ロボットの製作や金属加工、プログラム制御などに即した探究的な実習を実施
商業	<ul style="list-style-type: none"> 思考力・判断力・表現力を育成し、実社会と関連付けた主体的な学びを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が問題を解く際に解答だけでなく、その過程を論理的に考え説明できる力を身に付けさせる授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 実社会の事例を基に学習内容を活用して考察・判断する学びへとつなげていく